

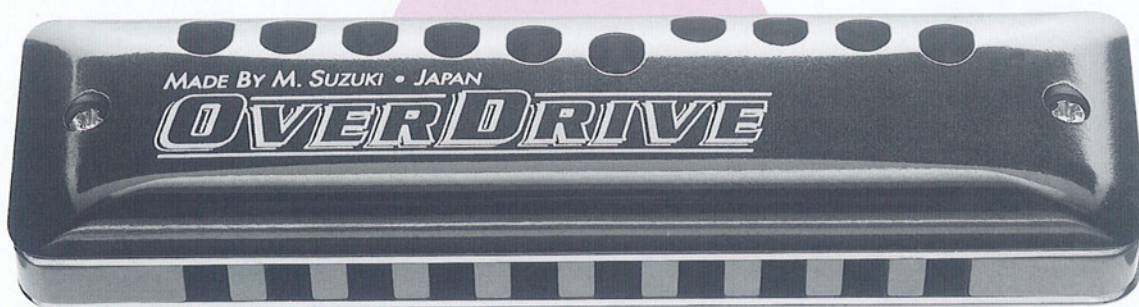
MADE BY M. SUZUKI • JAPAN

OVERDRIVE

MR-300 オーバードライブ

すべての音を手に入れる。

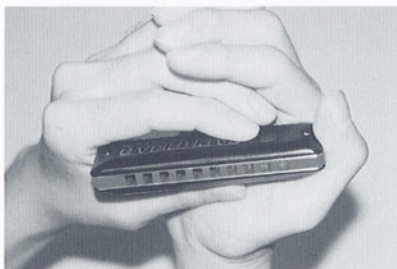
オーバードロウ、オーバードロウはできるけれど、
小さく細い音になってしまう、出したい音が出せないといった経験はないだろうか？
OVER DRIVE MR-300を使えば、オーバードロウ、オーバードロウでも太く大きく美しい音を出すことが可能だ！



10 Holes ハーモニカ
Over Drive MR-300
価格 ¥5,500+税

特殊樹脂カバー 特殊樹脂ボディ
10穴20音 G・A・B^b・C・D・E・F調

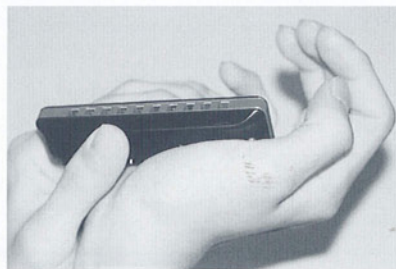
Holding Form - 持ち方 -



持ち方は自由ですが、図のように持てばOver Blow時は左手人差し指全体を上げ下げし1～6番のSound Holeを1度にふさぐことができます、Over Draw時は右手親指付け根の腹を上げ下げして7～10番のSound Holeを1度にふさぐことができます。穴をふさぐときはしっかりとふさいでください。Over Blow/Drawしない時は穴をふさがないように手で覆いHand Coverを作れば、従来の10Holesと同様のスタイルで演奏ができます。



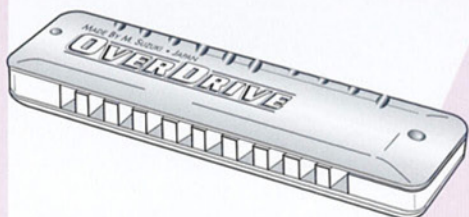
Over Blowする時は人差し指全体で1～6番のSound Holeをふさぐ。



Over Drawする時は親指付け根の腹全体で7～10番のSound Holeをふさぐ。

OVERDRIVE MR-300

Structure - 構造 -



MR-300のCoverは今までのものとは異なる観点から設計されています。音はカバー内部の仕切りにより独立してSound Holeから出てきます。この為、Sound Holeからはリード本来の音が無駄なく前方へ伝わります。Coverは演奏者の変幻自在な手に置き換わったのです。Hand Vibratoで今まで以上に音色が変化することが確認できるはずですよ。

Upper Cover

リード本来の音を無駄なく前方へ伝えるサウンドホール。音をつくるにはハンドカバーが必要不可欠です。ハンドカバーによってリード本来の明るい音から丸いなめらかな音まで自由に作り出すことが可能。
※構造上、Cover内に唾液が溜まり易くなっているので、その都度唾液をだしてください。

Upper Reed Plate

plateにBrass製のリードが、ほんのわずかな隙間を持って取り付けられています。通常、Blow時はUpper Reed Plate、Draw時はUnder Reed Plateのリードが発音されます。

Body

従来の樹脂Bodyは中が空洞でしたが、MR-300はより厚く大きな音を追求する為、空洞のないSolid Bodyが使用されています。

Under Reed Plate

Upper Reed Plateと同じ構造・機能を持ちます。

Under Cover

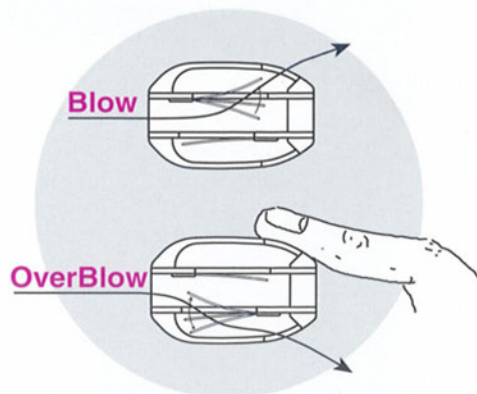
Upper Coverと同じ構造・機能を持ちます。

Bend - ベンド -

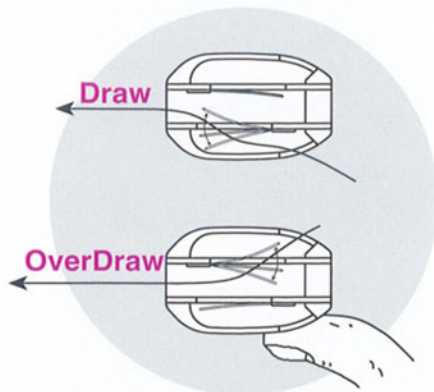
Bendは演奏中に舌や口の位置、息の強さを変えて音程を変える（下げる）テクニックです。1番～6番まではDrawによってDraw Bendし、7番から10番はBlowによってBlow Bendします。Draw Bendは簡単に云うとDraw時にBlow Reedを発音させるテクニックです。これとは逆にBlow時にDraw Reedを発音させるのがBlow Bendです。

Over Blow / Over Draw - オーバーブロー - オーバードロー -

Bendには音程を上げるOver Blow/Over Drawと呼ばれるテクニックがあります。Over Blowとは簡単に云うと1番から6番でBlow時にDraw Reedを発音させるテクニックです。これとは逆に7番から10番でDraw時にBlow Reedを発音させるのがOver Drawです。BendとOver Blow・Over Drawを組み合わせることによって、10Holesでも半音階が得られます。しかし、従来の10Holesにおいてこのテクニックは大変難しく、できるようになっても明瞭かつ大きな音はなかなか得られませんでした。MR-300はOver Blow/Draw時にSound Holeを手でふさぐ事で、従来より明瞭で十分な音量を得る事ができます。
※Over Blow/DrawはDraw BendやBlow Bend簡単ではありません。低音部と高音部、特に低音調子の低音・高音調子の高音では難しく、Over Blow/Drawできない場合があります。



1番から6番でUpper Coverの穴をふさぎ、口の形や吹き方を変えて吹くとDraw ReedがDraw時より高い音で発音されます。



7番から10番でUnder Sound Holeをふさぎ、口の形や吹き方を変えて吸うとBlow ReedがBlow時より高い音で発音されます。

Position Chart - 音配列 -

下表に従い、Bend・Over Blow/Over Drawを組み合わせると1番から10番までの半音階が選べます。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
over draw							C#		G#	C#
blow	C	E	G	C	E	G	C	E	G	C
blow bend								D#	F#	B A#
draw bend	C#	F F#	G# A A#	C#		G#				
draw	D	G	B	D	F	A	B	D	F	A
over blow	D#			D#	F#	A#				

Key in C =draw =blow

■お問い合わせ

SUZUKI

株式会社 鈴木楽器製作所
〒430-0852 浜松市中区領家2-25-12
TEL053-461-2325 FAX053-463-5858